

日時・講義概要

- 1講 2024/9/21(土) 14:00~17:00 「DXをなぜしないといけないのか」
～懇親会あり～
- 2講 2024/10/2(水) 14:00~17:00 「5代目社長のデジタルマインドセット」
- 3講 2024/10/16(水) 14:00~17:00 「クラウド活用」
- 4講 2024/11/6(水) 14:00~17:00 「クラウド活用」
- 5講 2024/11/13(水) 14:00~17:00 「TOCワークショップ」
- 6講 2024/11/30(土) 14:00~17:00 「組織再構築/ディスカッション」
- 7講 2024/12/11(水) 14:00~17:00 「データドリブン経営」
- 8講 2024/12/18(水) 14:00~17:00 「DX経営戦略コンテスト準備」
- 9講 2025/1/11(土) 14:00~17:00 「DX経営戦略発表会」
～Day-1 表彰～
- 10講 2025/1/25(土) 14:00~17:00 「DX経営戦略発表会」
～Day-2 表彰・修了証明書 授与・記念撮影～

会場

高松商工会議所 4階 401会議室

お持ち物

筆記用具とPC

受講料

30,000円(税込) / 1社 ※事務局より受講可の連絡があった後、以下の口座に振り込んでください
振込先 百十四銀行 本店営業部(普通)2950482
効マツヨクヨクガイキ ヲヨチヨクヨクガイキ ヲソクガ ソヨクガ ヲカイケイ

定員

25社 ※申込多数の場合は、選考となります

申し込みについて

下記記入欄に各情報を記入後、FAXにてお送りいただくか
または、ホームページにてお申込みください



留意点

- ・原則、10回すべての講座に参加してください。
- ・担当者だけの参加は原則不可です。ただし、あらかじめ経営幹部の了承を得たうえで、少なくとも5回以上の講座において経者幹部が担当者と同席する場合に限り参加することを可能とします。
※実際に参加したうえでご自身の考えられていたイメージと異なった場合に以後の受講を取りやめることは可能です。
- ・登録番号が記載された請求書が必要な場合はご連絡ください。

事業所名		参加者名	
住所			
	TEL	FAX	
E-mail			
交流会	9/21 17:30~の交流会に	参加・不参加	※参加・不参加どちらかに○印をつけてください。

申し込み問い合わせ

高松商工会議所 事業推進部 企画推進課
TEL:087-825-3507 FAX:087-825-3525 E-mail:suishin@takacci.or.jp

DXは「手段」だ
あくまで

市場競争の中で
勝つには？

従業員と
その家族を
守るには？

Team-Takamatsu

DX

経営塾

経営幹部限定

10年後に自社が
生き残るには？

デジタルを起点に
経営全体を見つめ直し

自社を「こう変えたい」を
採用難には？
右腕の育成
講師・参加者
全員で考える
経営塾

DX経営塾の目的

高松から、VUCA時代真ただ中を生き残り、
 自らがゲームチェンジャーとして活躍する企業を輩出するための本気の経営塾。
 経営者・役員、後継候補、経営企画、情シス担当など経営幹部だけが対象で、1社から複数人の参加が可。
 座学に加えて、参加者や講師とのコミュニケーションを大切にし、
 参加者全員が協力してDX経営戦略を言葉にしていきます。

未来の自社は、
 DXでこう変わると宣言をする
 自力で考え・行動し、未来へ向かう



DXとは?デジタルを導入することではない!

- DX 段階4** デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態
 例.システム上で蓄積したデータを活用して販路拡大、新商品開発を実践している
- 段階3** デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態
 例.売上・顧客情報や在庫情報などシステムで管理しながら、業務フローの見直しを行っている
- 段階2** アナログな状態からデジタルツールを利用した業務環境に移行している状態
 例.電子メールの利用や会計業務における電子処理など、業務でデジタルツールを利用している
- 段階1** 紙や口頭による業務が中心で、デジタル化が図られていない状態

出典元:中小企業庁 2022年版「中小企業白書」 第2節 中小企業におけるデジタル化とデータ活用 デジタル化の取組段階を加工して作成

プログラム・講師紹介

意識変革編 1講・2講 経営マインドチェンジ領域

DXの本質を理解していただき、特に「X」の変革部が最重要だと認識を変えていただくことが目的。世界の動きや海外企業の事例を基にSociety5.0やSDGsなど大きな変化が無意識に起こっていることを説明し、ゲームチェンジャーに対抗するのではなく、自らがゲームチェンジャーとなる必要があると実感いただく。世界と日本のDXの違いやDXの本質、海外の事例を紹介。言語化の重要性を説明し言語化ワークショップを実施する。



モノデジタル株式会社
代表取締役
和田 正典 氏



株式会社マルブン
代表取締役
真鍋 一成 氏



有限会社イヴニングスター
代表
西谷 美和 氏

知識変革編 3講・4講 テクニカル領域

最新の生成AIの活用術などを踏まえ、デジタル(SaaSツール)の選定ポイントや全体最適に欠かせないシステム組織図を紹介。ISMAR選定ツールのシステムベンダーやノーコードでのハンズオンセミナー(Ricoh kintone plus)、GASでのローコードの紹介をし、受講者自らアプリ開発を体験していただく。ローコードはGoogle form+Slack通知やスプレッドシートの更新結果をSlackへ通知する等、ノーコードは、Glideの無料版で高松グルメマップなどの作成方法の紹介、自社の製品カタログや顧客マッピングなどに転用できそうかなど初歩の初歩を体験していただく。クラウドサービス活用で事業承継もスムーズに進むことや事業×クラウドサービスで、新しい風土を構築できる事例についても紹介。

組織変革編 5講・6講 組織再構築領域

組織を再構築するため、組織と業務を俯瞰的に体験することで自社での全体把握から改善点を考える体験をしてもらい、DXを推進する際に必ず立ち上がる反対勢力・抵抗勢力が生まれるプロセスを説明する。会社によって、環境が異なるため凡庸的な解決策ではなく、自身が変革者となりDXを推進するための方法を模索してもらおう。サイボウズ式「わがままカード」を使ったグループディスカッションやTOC(Theory of Constraint)ワークショップを実施。



Kintone
エバンジェリスト
今野 愛菜 氏



ウォーターデジタル合同会社
代表
原田 篤史 氏

3シキ統合 7講 データドリブン経営

データドリブン経営の必要性を説明し、なぜデジタル化しデータ化する必要があるのかを説明する。ダミーデータを使い、Looker studioでグラフ化することで仕入れ先利益貢献ランキング、アイテム別利益ランキングなどを可視化し、そこからどう交渉するかなどヒントを模索してもらおう。「見える化」する本質を理解していただき、データ化するプロセスやKGI・KPIの試算方法などを学び、定量的なデータを基に経営判断するプロセスを学ぶ。



明善株式会社
代表取締役
中谷 太一 氏

1〜7講までの総復習 8講 DX経営戦略コンテスト準備

総復習の講義、各受講者から最も印象に残った講義や自社での取り組みなどを発表いただく。そして発表用テンプレートを公開し、各スライドの説明を行い、DX経営計画書を作成する。



モノデジタル株式会社
代表取締役
和田 正典 氏

9講・10講 DX経営戦略発表会

本講座全体を通した目的は、「DXの最初の一步を踏み出してもらおう」ことである。第9講・第10講ではこれまで学んできたことを踏まえ、自社のDX戦略を考え発表してもらう。これによって、自ら学習したことをアウトプットする場として活用し、自社での社内プレゼンにも展開することで本気の事業計画書としDXへ向け進んでいただき併せて受講者同志での学びの間とする。

Team-Takamatsu交流会

経営戦略を自分1人でつくるのは本当に難しい…
 だからこそ、DX経営塾は講師や他の参加者と意見を交わし、時に共に悩むことを重要な過程と考えています。
 本気の経営幹部との交流からビジネスに新しい推進力を。

Kick Off Meet-up

2024. **9/21** 土 時間 17:30~
 参加費 6,000円

Well done Meet-up

2025. **1/25** 土 時間 17:30~
 参加費 6,000円